

大津市中小企業・小規模企業振興 ビジョンの取組状況

令和6年3月14日（木）
産業観光部 商工労働政策課

大津市中小企業・小規模企業振興ビジョン (令和4年4月1日施行)

【目的】

「大津市地域産業振興条例」の中で重要としている事業者の事業活動の活性化について、市内事業所の99%を占める**中小企業・小規模企業に焦点を合わせ、中小企業・小規模企業を振興**するために策定。

【ビジョンの計画期間】

令和4年度から10年間



ビジョンの推進（令和5年度の実施策）

市内産業の活性化を目指し制定した「地域産業振興条例」と中小企業等の振興による経済の活性化を目指し定めた「中小企業・小規模企業振興ビジョン」に基づき、**新型コロナの影響からの回復はもとより、市内中小企業等の持続的発展に向けた取組**を実施。

【基本方針1 経営基盤強化】

○生産性革命推進事業支援補助金

小規模事業者の販路開拓や中小企業のIT導入、設備投資等を支援

○デジタル化セミナー開催事業費補助金

中小企業者が社会経済情勢の変化に対応し、デジタル技術を活用した経営課題の解決に取り組むことを促進

【基本方針2 起業・創業の促進等】

○創業促進事業費補助金

まちの賑わい創出や地域経済の活性化を目的に創業ニーズの事業化を支援

【基本方針3 地域内消費の促進等】

○大津市電子割引券（おおつ割）

エネルギーや食料品等の価格高騰の影響を受けている市内の中小企業・小規模企業及び消費者を支援

○クーポン券発行団体等支援事業補助金

地域経済の活性化を目的にクーポン券等を発行する団体等を支援

【基本方針4 人材の確保・育成等】

○人材確保支援事業費補助金

中小企業の採用活動や人材育成、就労環境の改善等の経費の補助により、雇用の安定的な確保を支援

第1回 令和5年6月30日(金)

- (1)令和4年度の振興ビジョンKPI達成状況と推進会議の流れについて
- (2)事業者の成長促進と強い企業づくり

第2回 令和5年10月13日(金)

- (1)事業者ヒアリングの結果報告
- (2)前回会議及び事業者ヒアリングの結果を踏まえた伴走支援の推進・令和6年度の施策の方向性について

第3回 令和6年2月16日(金)

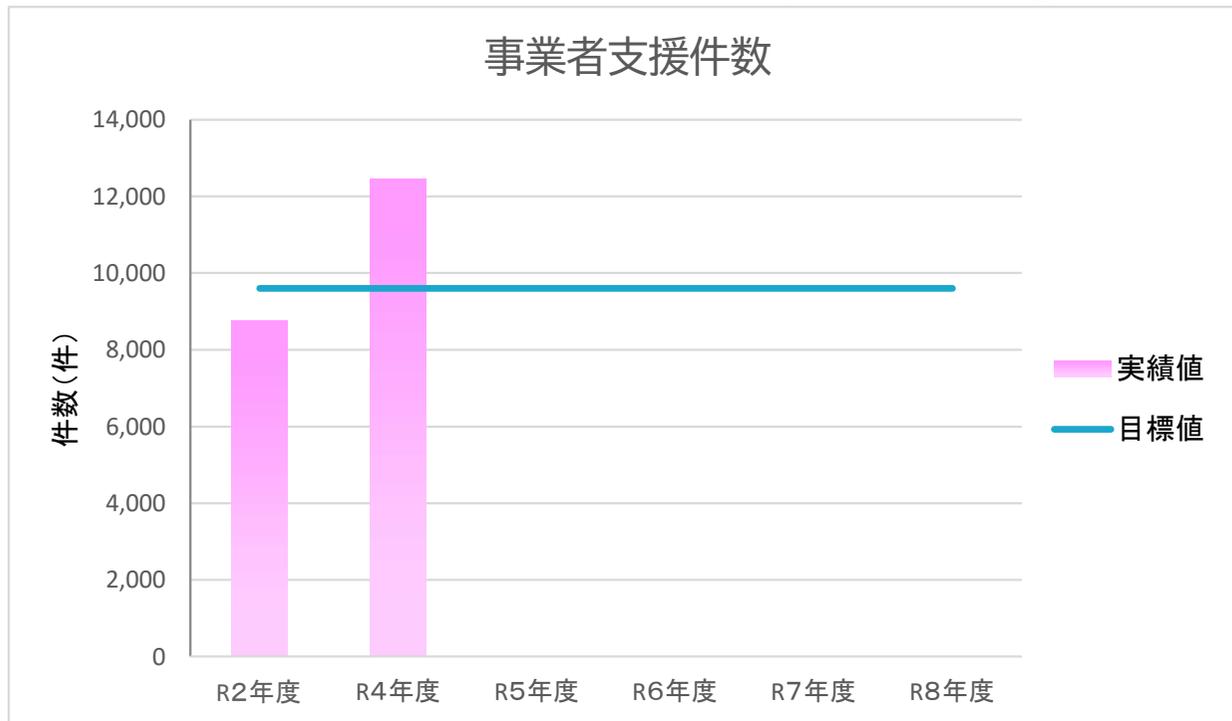
- (1)推進会議及び事業者ヒアリングの結果を踏まえた令和6年度の施策への反映について
- (2)創業支援施策の在り方について

KPI 達成状況（一部抜粋）

①事業者支援件数（基本方針1）

令和2年度 8,753件

令和4年度 12,448件（目標値9,600件）

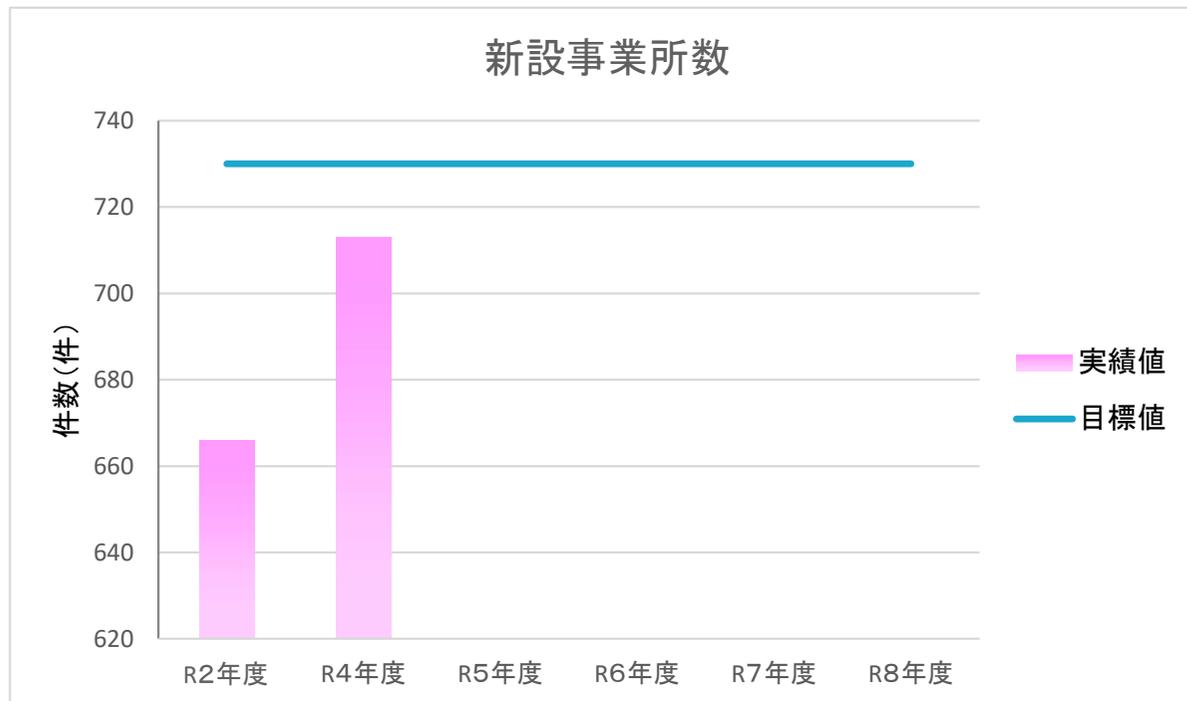


⇒補助金申請の対応や事業の継続・発展に対する相談の増加により、現時点で目標値を達成。

KPI 達成状況（一部抜粋）

②新設事業所数（基本方針2）

令和2年度 **666**件
 令和4年度 **713**件（目標値**730**件）



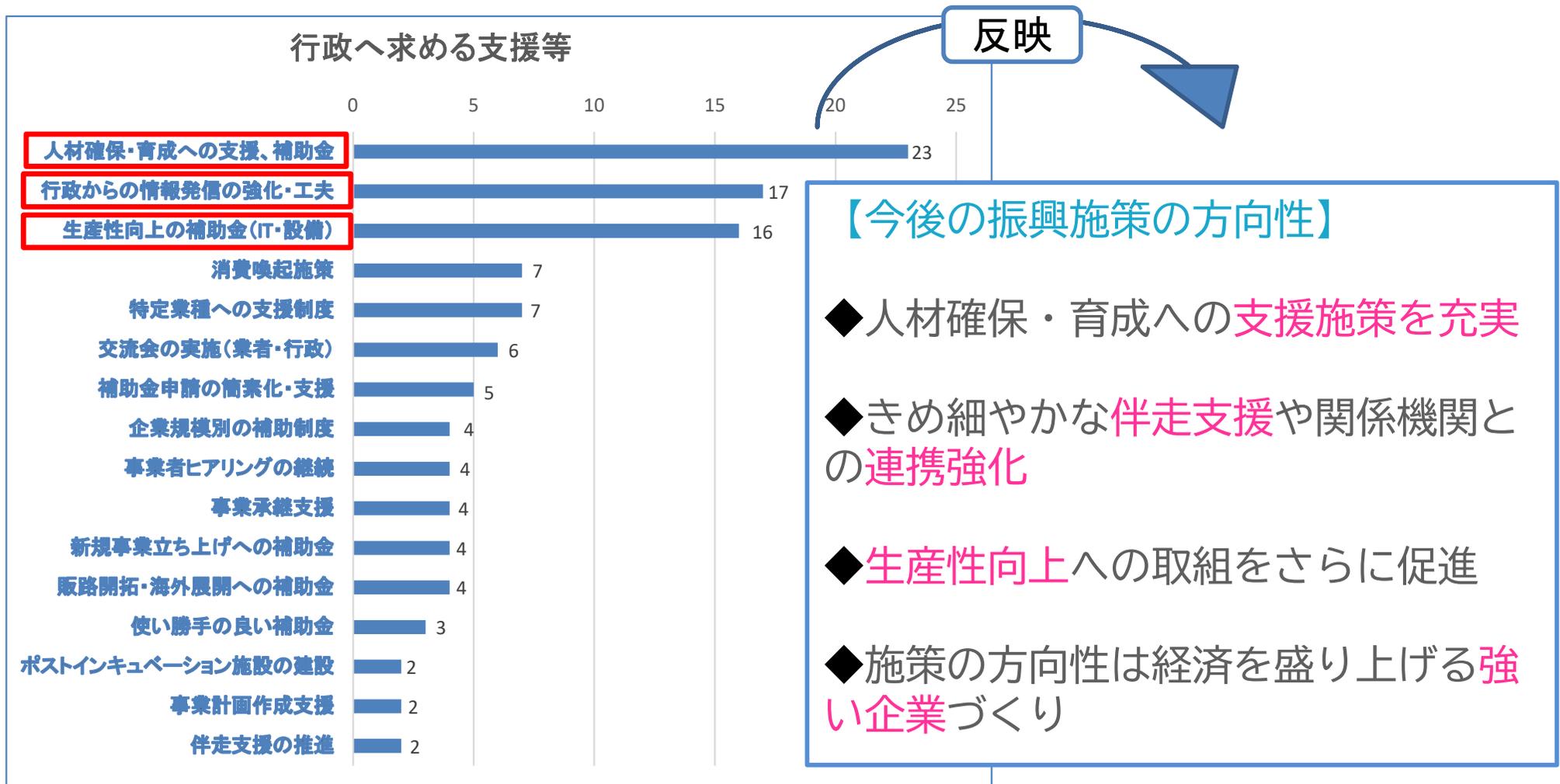
⇒国の創業施策拡充等により、本市においても新設事業所数は増加傾向にある。

事業者ヒアリング強化月間

(関連 条例 § 12(2)、ビジョン第6章2)

令和5年度は7月上旬から9月末までの間、**120者**に訪問による事業者ヒアリングを実施し、経営課題や施策ニーズの把握を行った。

令和5年度ヒアリング（120者）の結果（一部抜粋）



令和6年度の主な方向性

【今後の振興施策の方向性】

◆人材確保・育成への
支援施策を充実

◆きめ細やかな伴走支援
関係機関との連携強化

◆生産性向上の取組促進



【基本方針1 経営基盤強化】

(改)商工団体への補助制度見直し

重点的な伴走支援を強化し、地域を引っ張る企業を育成

(新)生産性向上促進の補助金制度創設

市内事業者の生産性を向上させる取組を支援

(継)デジタル化セミナーの開催促進

経営革新・生産性向上に向けたデジタル化に係るセミナー等の開催を支援

【基本方針2 起業・創業の促進等】

(継)創業促進事業費補助金

まちの賑わい創出や地域経済の活性化を目的に創業ニーズの事業化を支援

【基本方針3 地域内消費の促進等】

(継)本社機能の移転促進

市内への本社機能施設の立地を促進

(新)地域商業活性化支援の補助事業創設

店舗の集客力や買い物環境向上等により、地域商業の活性化を図る

【基本方針4 人材の確保・育成等】

(新)企業版夢づくりプロジェクト

中学生を対象とするオープンカンパニー等の開催により、キャリア教育の推進や中小企業の魅力を発信